

## 第 56 回建築士会全国大会 しまね大会紹介

### 8) 島根のまちなみ 2) 石見部 3 益田市

島根県は東西に長く、自然の海岸線が美しい景観を作っています。益田市はその海岸線の西端になります。益田の沖合には高島という小さな島が見えます。今は無人島ですが、ほんの少し前までは学校もあった島です。国道に沿って南に山の方に下ると津和野町に至ります。津和野もよく間違えられますが島根県です。益田は



万福寺正面

中世に益田市が支配していてこの地名になっていますが、室町時代には雪舟が逗留し、雪舟が作ったとされる庭園が益田の二カ寺に現存しています。万福寺は 1374 年創建の古い寺で、益



万福寺雪舟庭園



日本海に浮かぶ高島

田地方に多い、屋根形態を見せています。

もう一つは医光寺で背の高い三門が目を引きます。そこに雪舟作と伝えられる庭園があるのです。益田の町を歩くと、新旧の建物が入り混じったまちなみを作っています。益田教会は昭和 59 年建築で、設計は一粒舎



医光寺の門



医光寺の雪舟庭園

ヴォーリス。歴史資料館は元の郡役

所です。グラントワは県立の美術館と芸術ホールが一体になっている施設で平成 17 年に開館しました。設計は内藤廣。意味は大きな屋根だそうです。特産の石州瓦を屋根のみならず壁



グラントワ中庭



グラントワ内部

その他にもふんだんに使った建物です。

内部空間の美しい魅力あふれる建築です。

それと、益田は夜が楽しい町でもあります。美味しい酒と賑やかな店、そして海の幸の豊富さは保証できます。



益田歴史民俗資料館



益田教会